

平成 26 年度

中東遠看護専門学校組合  
定期監査結果報告書

中東遠看護専門  
学校組合監査委員

## 1 監査の種類

定期監査

## 2 監査の期日

平成26年11月19日

## 3 監査の範囲

平成26年9月末日現在の事務事業の実施状況

## 4 監査の方法

提出された資料に基づき、袋井市監査委員事務局において、事務局長及び関係職員より内容説明を受け、事務事業の実施状況及び予算の執行状況を聴取し、監査を実施した。

## 5 監査の結果

監査の対象となった予算及び事務事業の執行については、おおむね適正な執行がなされているものと認めた。

## 6 監査所見

- (1) 定期監査における事務事業の執行については、予算執行及び証拠書類において、計数に誤りは認められず、おおむね適正な執行がなされていることを確認した。
- (2) 高齢社会を迎え、看護人材の需要がより一層高まっている今日、管内5病院においても看護師確保は喫緊の課題となっている。このため、地元の優秀な学生の確保は必須であり、看護師国家資格試験の4年連続合格率100%という実績、これに繋がる教育指導体制を始め、学校の特徴や特色・魅力を広く情報発信し、引き続き優秀な学生の確保に努められたい。
- (3) 看護教員の確保について、今年度は磐田市立総合病院から期間限定により職員の派遣により対応をしているが、今後10年間で7人の教員の定年退職が予定されている中、看護学生の教育指導に教員は必要不可欠であり、早急に確保に努められたい。
- (4) 施設の老朽化については、開校以来20年が経過し、経年劣化が著しくなってきたことから、大規模修繕計画を作成し、事業費の平準化を図りつつ、計画的に施設の長寿命化に取り組まれたい。